

教えて! 歯医者さん

月イチ
連載企画

7/5(木)よりスタート!かずさエフエムFM83.4
毎週木曜 9:00~ ※5週目を除く
番組名「to・ko・to・nかずさ」内にて
しらとり歯科の白鳥院長が登場します!



..... 「歯」に関するお悩み募集中!

【宛て先】〒292-0804 木更津市文京4-5-37 かずさ広告企画(株)
情報彩載FORZA編集室「教えて!歯医者さん」係

【Eメール】saisai@kazusa.info 監修/白鳥院長(しらとり歯科)

第31回『さし歯の変色・歯ぐきとのすき間』

Q

5年ぐらい前に治療した前歯のかぶせ物の白いさし歯がだんだん黄色くなってきました。それに、歯ぐきとの間にすき間ができて、黒くなってきています。どうしたらいいのでしょうか?

A 実際に見てみないと詳しいことは分かりませんが、おそらく一般的に前歯の保険診療で行う「レジン前装冠」と呼ばれるさし歯で、銀合金でできた銀歯に前の見える部分だけ白いプラスチックを貼り付けて白く見せています。この白い部分がレジンというプラスチックでできているため、少しずつ黄色く変色してきます。食生活やブラッシングの状態にもよりますが、5年もすれば多少の変色はいたしかたありません。

次に、かぶせ物と歯ぐきとの間のすき間ですが、おそらく5年前にさし歯を入れた時よりも歯ぐきがやせて(退縮して)きたのだと思います。多少の退縮は年齢とともに起こりますが、極端な歯ぐきの退縮は歯周病や噛み合わせの異常、時には歯ぐきしりやくいしばりが原因になっていることもあります。また、このかぶせ物と

歯ぐきとの間のすき間が黒っぽく見えるのは歯ぐきが退縮したことで、貼り付けた白いプラスチックの下にある金属が黒っぽく見えているか、あるいはすき間からむし歯になってしまったのかもしれないので、かかりつけの歯科医院で診てもらってください。

白い部分の変色の問題はプラスチックではなくセラミックを使うことでなくなります。セラミックはプラスチックよりも衛生的に歯ぐきにやさしいので、歯ぐきの退縮も起こりにくくなります。セラミックを使うときも金属に貼り付けるタイプと金属を全く使わないセラミックだけで作るタイプがあります。セラミックを使った治療は保険外診療になりますが、いつまでも健康で美しい口元を保つにはとても価値のある治療だと思います。



白鳥 院長

衛生士・助手募集中 完全予約制
午前 9:00~12:30 午後 14:00~18:00
休診日/本曜日・日曜日・祝日

〒299-1173 千葉県君津市外箕輪4-1-16

ご予約・お問合せ 0439-50-8767
<http://www.shiratorishika.net/>



しらとり歯科

君津市 しらとり歯科

検索

※予約制をとっておりますのでまずはお電話でお問い合わせください。

月	火	水	木	金	土	日祝
午前	●	●	●	●	●	休
午後	●	●	●	●	●	休

